

論理的文章の型

ZT1CA-Z5D1

総得点 64 / 100

1 ZT1CA-Z1C1

問一

はじめ 情報社会に
終わり 題である。

筆者の主張が最も明確に示された一文に正しく注目できている。

どのように「ささいなもの」なのかわかるように、

「○○の写真」のように明確にしたほうがよい。

問二

友人と撮った写真が知らないうちにSNS上に載っていること。

SNSの使われ方へのあなたの問題意識の表れだと思うが、今回の一部と直接関係がないので、「知らないうちに」という部分はこのではない方がよい。

問三

一文が長いために、あなたの意図が正確に伝わりにくい。一文は六十字程度にまとめる
と良い。

-2 ②で

内容がつながっているのに段落変え不要。10までを序論としよう。

-1 ②で

「切断過剰」の状態になると精神的孤立や引きこもりなどの問題が生じるとしているが、やや説明不足のため、説得力に欠ける。

なぜ切断過剰が精神的孤立や引きこもりを引き起こすか
・その背景にはどのような問題があるのか
・解決するためにはどうすれば良いのか
などを、もう一歩踏み込んで考察することで、説得力を出す。

-5 ②で

(一)部で序論の内容に戻ってしまっているため、論が深まっていない印象を与えており、あなたの主張も欠落している。

論点(「は……か」)、論拠(具体例)、主張(「ほしい」「すべき」)の三要素は意識的にそろえよう。この段落では、「接続」と「切断」のバランスを取るために、あなたが必要だと考えている「主張」を述べるようにしよう。

②谷折り

12 ②で

(※解答欄は以上です。裏面にある「答案感想欄」にもご記入ください。)

①山折り

要素	2
表現	55
表記	-1
得点	54 / 90

要素	1
表現	10
表記	
得点	10 / 10

1	課題文読解力	B	7	論理的考察力	B
2	資料・図グラフの読み取り		8	説得力	C
3	課題文の要約力		9	意見の独自性	C
4	テーマの設定	B	10	答案条件遵守	B
5	論述の一貫性	B	11	表記の正確さ	B
6	文章表現力	B	12	タイトルのつけ方	

C A 6 5 4 3 2 1
すばらしい出来である
もう一歩の出来である

D B 12 11 10 9 8 7
よくできている
相当努力を要する

課題文の内容をまとめた上で、「賛成だ」というあなたの立場を明確に示せており大変良いが、論点が不明瞭。

-5 ①で

適切な例を挙げながら考察できている点は良いが、やや抽象的で、一般的によく指摘されている内容にとどまるため、独自性の面では物足りない。

どこかで見聞きしてきたことをそのまま用いるのではなく、あなたの生活体験から得た知識であることを明示できると独自性と説得力が出せる。
あなたの身近なところで生じた「接続過剰」の問題や、新聞で見聞きした情報など、より具体的な事例をとりあげられないか、再考してみよう。

-10 ①で

「遮」 -1 (記)

要素別得点	①テーマ(主題)の設定	25 / 40
	②論の展開における考察	30 / 50